

2014年8月29日

ツアープロが求める抜けの良さと構えやすさ 「ミズノ MP-T5」ウエッジ 新発売

ミズノでは、ツアープロが求めるさまざまなライでの抜けの良さと、構えやすさで狙い通りのアプローチが打てるティアドロップ型軟鉄鍛造ウエッジ「ミズノ MP-T5（ティーファイブ）」を10月17日から全国のミズノゴルフ品取扱店で発売します。

今回のモデルは、ツアープロのウエッジを手掛けるトップクラフトマンが監修し、ロフト別に形状を変え設計したソールが、さまざまなライでも、構えた時のヘッドの座りの良さと、スムーズな抜けの良さと、操作性に優れたアプローチが可能です。

ヘッドは、アドレス時の太陽光の反射を抑えるため艶を消したホワイトサテン仕上げと、ブラックIP仕上げの2機種をラインナップしています。



「ミズノ MP-T5」ウエッジ ホワイトサテン仕上げ（左）、ブラック IP 仕上げ（右）

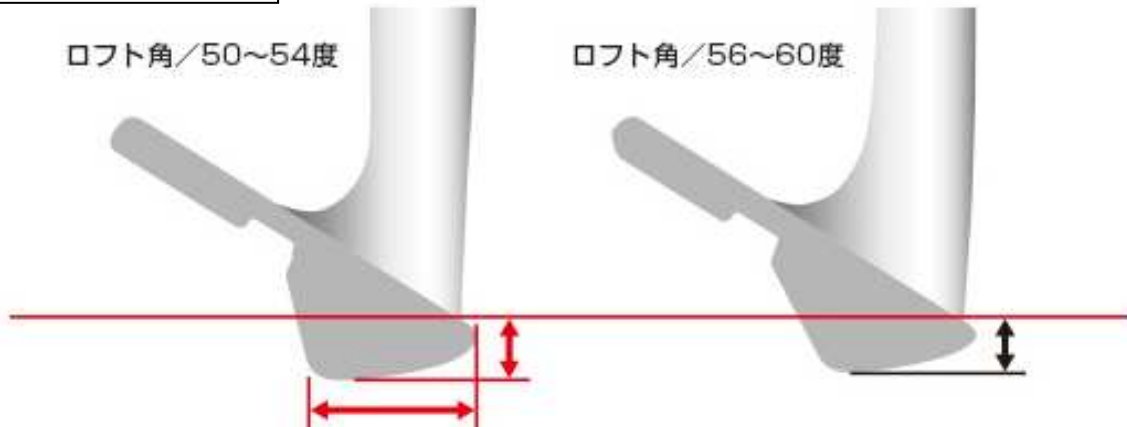
ともに ¥19,000+税（税込み価格¥20,520）

■「ミズノ MP-T5」ウエッジの特長

・ロフト別最適ソール形状設計

ロフト角 50～54 度は、ソール有効バウンス幅を確保しながら、ソール高さをキープすることにより、ダウンプローに打ち込んでも、ソールの引っ掛かりを抑え、抜けの良さを可能に。ロフト角 56～60 度は、すわりの良いフラットな形状にすることにより、アプローチでのスムーズな抜けを発揮します。

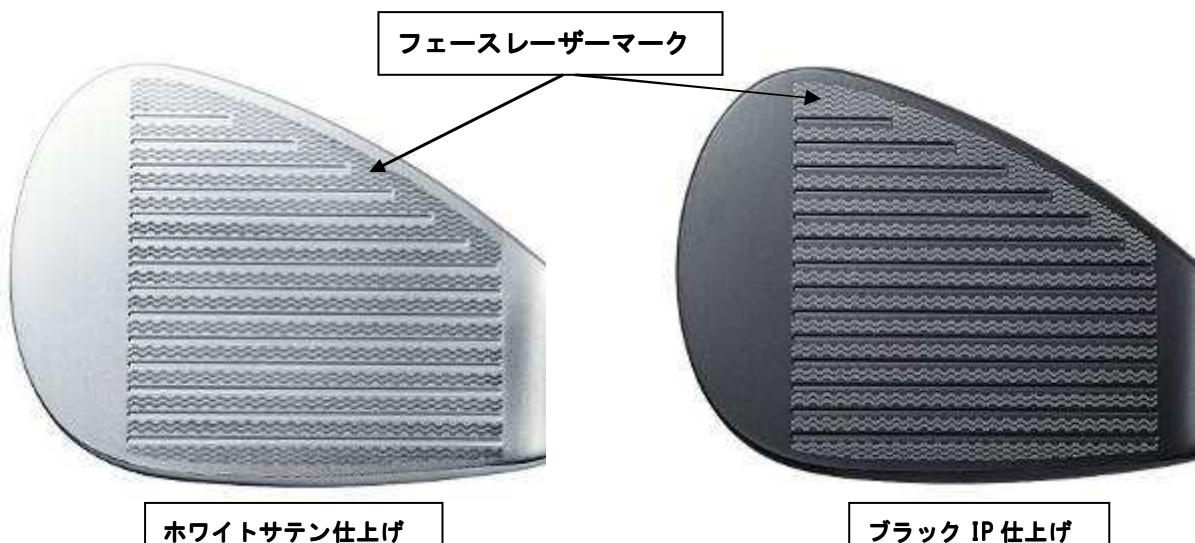
ロフト別ソール形状の比較



・ロフト別最適スコアライン設計

フェース部は、スコアラインにミズノ独自の「クワッドカットグループ (QUAD CUT GROOVES)」^{※1}とフェースミリングを採用し、高いスピン性能とコントロール性能を発揮します。また、フェースレーザーマークを施しボールが食いつきやすいイメージを与えてくれます。

※1：『クワッドカットグループ』とは…それぞれのロフトでの用途やアプローチでのヘッドスピードを考慮しロフト別にスコアラインの加工を変え、優れたスピン性能を発揮する設計技術。50～54度のロフトでは、スコアラインの幅を狭く、溝を深く設計。56～60度のロフトでは、スコアラインの幅を広く、浅く設計。



記

商品名：「ミズノ MP-T5」 ウエッジ

発売日：2014年10月17日

価格：¥19,000+税（税込み価格¥20,520）

原産国：日本、中国

販売目標数：20,000本（発売から1年間・国内）

【ヘッド仕様】

素材：マイルドスチール（S25CM）精密鍛造/1025E

仕上げ：2タイプ

ホワイトサテン仕上げ、ステンレスプレート

ブラックIP仕上げ、ステンレスプレート

No.	ロフト角（度）	ライ角（度）	ソール角（度）	FP値（mm）	長さ（インチ）
5007	50	63.0	7.0	3.8	35.25
5209	52		9.0	4.6	
5412	54		12.0	3.7	
5610	56		10.0	5.0	
5812	58		12.0	5.8	
6010	60		10.0	4.5	

【シャフト仕様】

ダイナミックゴールドスチールシャフト

硬さ	重さ	調子	クラブ重さ	バランス
ウエッジフレックス	130 g	手元	468 g	D3

※クラブ重さは、5610

【グリップ仕様】

ゴルフプライド M31 ラバーグリップ（ミズノオリジナル）

ダイナミックゴールドスチールシャフト…口径 M60/49 g

（報道関係者のお問合せ先）

東京広報課 木水・西田 TEL：03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・大谷 TEL：06-6614-8373

（お客様のお問い合わせ先）

ミズノお客様相談センター ☎ 0120-320-799

* ミズノ・インターネット情報は <http://www.mizuno.jp>